

『高安山山麓ハイキング(古墳と水仙郷)』ご案内

(令和5年1月20日)

6世紀代に、生駒西麓に造られた、横穴式石室墳が集中する高安古墳群を楽しく散策します。途中、大阪平野が見渡せる玉祖神社にある、日当たりの良い傾斜地のスイセン(約2,000m²)が迎えてくれます。スイセンの花に囲まれ、大阪平野を眺めながら昼食を取ります。

※高安古墳群の特長

- ① 6世紀代に、生駒西麓に造られた、300基以上の横穴式石室墳が集中する古墳群です。服部川・山畑・大窪・郡川の地域に集中して造られており、この地域は「高安千塚」ともいわれています。6世紀は、聖徳太子や蘇我馬子(そがのうまこ)・物部守屋(もののべのもりや)が歴史に登場する時代です。
- ② 全国的にも群を抜いて大きい横穴式石室を持つ古墳群です。河内という政治の中心近くにあつて、大きな権力をもった豪族の墓域であったと考えられます。
- ③ 明治時代に多くの研究者(大森貝塚を発見した博物学者E・S・モースや日本考古学の父といわれるW・ガウランドをはじめとする著名な外国人研究者たち)が訪れ、いち早く海外に紹介された古墳群です。

【日 時】 2023年1月20 日 (金)

【行 先】 八尾市高安山山麓

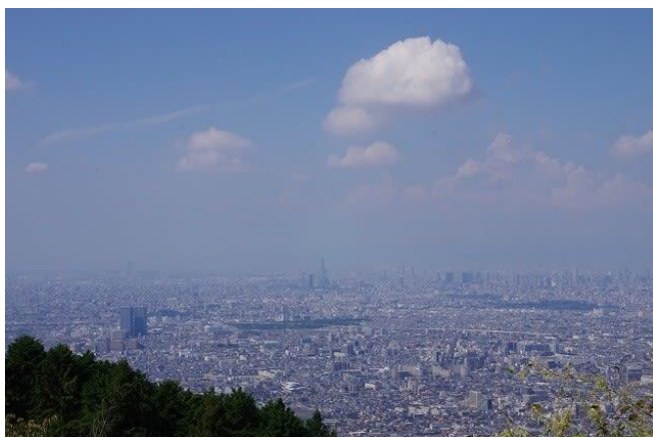
【集 合】 近鉄「服部川駅」午前 10 時

【行 程】 服部川駅→俊徳丸鏡塚古墳→佐麻多度神社→抜塚→芝塚古墳→バラタナゴ池→伴林光平の墓→神立水仙郷→玉祖神社(昼食)→神立茶屋辻→神立地藏堂→愛宕塚古墳→向山古墳→子合寺山古墳→服部川駅

【持 物 他】 弁当、飲物、敷物、雨具、マスク、防寒具、ストック(必要な方)ライト(古墳の中に入ります)折り畳みの椅子(昼食時)など

※履きなれた靴(約10kmで最初の30分程度は連続ののぼりが続きますが、それ以降は下りばかりです)。

【実施可否】 前日、夕方の天気予報で降水確率が50%以上の場合は中止とし、その場合はそらメールで連絡します。



玉祖神社からの大阪平野



神立水仙郷